BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公 袠 特 許 公 報 (A)

F I

(11)特許出顧公表參号

特表平6-506368

第1部門第2区分

(43)公表日 平成6年(1994)7月21日

(51) Int.Cl."		識別記号
A 6 1 F	5/44	
	5/455	

H 7108-4C 7108-4C

庁内整選爭导

088

13/00 3 5 1 7108-4C

密查精求	未該未	予機審查請求	有	(全 9	真()
------	-----	--------	---	------	-----

(21)出顧發号	特頭平4-505297
(86) (22) 出頭日	平成4年(1992)1月6日
(85)翻款文提出日	平成5年(1993)6月30日
(86)国際出版番号	PCT/US92/00
(87)國際公開番号	WO92/11825
(87)国際公開日	平成4年(1992)7月23日
(31)優先推主張掛号	639, 921
(32) 優先日	1991年1月10日
(33) 優先権主張國	米國(US)
(31)優先福主張番号	810.845
(32)優先日	1991年12月20日
(33)優先權主張国	米国 (US)

(71)出駅人 アドバンスト サージカル インタベンション インコーポレイテッド アメリカ合衆国 92672 カリフォルニア, サン クレメンチ、カレ アマネセル 951

(72)発明者 ローゼンブルート。ロバート エフ。 アメリカ合衆国 92677 カリフォルニア。 ラグナ ニグエル、チェリー ヒルズ ブ レイス 24161

(74)代理人 旁理士 倉内 基弘 (外1名)

最終頁に続く

(54) [発明の名称] 尿失業防止パッド

(57)【要約】

女性性器の小陰客(40)と贈の前庭(34)との問 にフィットし、それによって尿道を閉鎖するようになさ れた弾性本体(12)から成る、女性の尿失禁を制節す るための尿失禁防止器異。原道に対して液体密封を設定 するための接着手段(22)が本体に被覆されている。 本体は、膣の前庭の底面に座着するベース(14)と、 小陰層に係合する1対の可撓性の側部フラップ(18) から成り、ペースに接着期曜(64)が被覆されている。 ペースと接着剤層(64)との間に高吸収性、賦水性材 の題(62)を介設することができる。別の実施例にお いては、本体 (102) を簡状にし、接着剤 (104) を本体の外表面に被覆する。本体は、生分解性材で形成 するのが好ましい。更に別の実施例においては、本体を 液体又はゲルを充績した可撓性サック又は袋とする。本 体は、小陰響と膣の前庭の間に嵌合し、尿道を閉鎖する。 サックの外表面には、サックを尿道に対して密封係合さ せるための接着が被覆されている。

